

初期消火で火災を防ぐ

古閑の陳田幸記さん

11月4日、初期消火によって火災の発生を未然に防いだとして、古閑の陳田幸記さんに高遊原南消防本部の城下英敏消防長から感謝状と記念品が贈られました。

陳田さんは「とにかく、火を消すことしか頭になかった。住宅が立ち並ぶ地区なので、大きな火災にならなくてよかった」と当時の様子を振り返っていました。



迅速な消火活動で火災を防いだ陳田さん

辻ヶ峰公園で清掃奉仕

シルバー人材センターが清掃奉仕

10月21日のシルバーの日、町シルバー人材センターの会員による清掃奉仕が辻ヶ峰公園一帯で実施されました。これは、同センターが地域に果たす役割を、この活動をとおして広く知ってもらおうと毎年行っているもので、この日は約70人近くの会員が参加しました。

「益城町の大切な場所を手入れして頂き、大変嬉しく思います」という町長のあいさつの後、会員たちは急斜面を徒歩で登り、刈り払い機や鎌などを使い、手馴れた手つきで除草作業に汗を流しました。公園は見違えるようにきれいになり、見晴らしも一層きれいになりました。



戦没者や津森小学校の日奈久沖遭難者の鎮魂碑の周りを清掃する会員のみなさん



コンバインに乗って稲刈りを楽しむ児童と組員

コンバインにも乗れたよ

井関農機労組と広安愛児園の子どもたちが稲刈り

10月23日、井関農機労働組合熊本支部(串山繁寿支部長)の組員とその家族、広安愛児園の子どもたちなど計60人が、町民グラウンド西側の田んぼで稲刈り作業を行いました。

これは、地域貢献と米飯の消費拡大を目的に同組合が毎年実施しているもので、収穫したコメは精米後、ボランティア米としてボランティア祭りや福祉施設などに配っています。

子どもたちは、鎌による手刈りを行ったあと、同社が用意したコンバインに組員と一緒に搭乗。初めて体験する機械による作業に「とても楽しかった!!」と笑顔を見せていました。